

11月15日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Jan)	Palladium (Dec)
Open	1,211.8	14.100	838.0	1,107.9
High	1,217.0	14.325	848.6	1,161.5
Low	1,207.1	14.070	832.7	1,105.0
Settlement	1,215.0	14.263	845.3	1,137.4
Change	4.9	0.183	11.5	27.2
AFP	0.35 - 0.45	-0.033 - -0.028	2.20 - 3.20	-22.00 - -17.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,210.60	1,211.85
Silver	14.130	
Platinum	833.00	833.00
Palladium	1,101.00	1,130.00

Source: LBMA/LPPM

コメント

Precious Metals

ゴールドは略横ばい、シルバー・プラチナ・パラジウムは上昇した。欧州時間は英国のEU離脱を巡る先行き不透明感を背景にドルが強含み、ゴールドは下落したものの、米国時間に入ってドルが弱含み中で下げ幅を取り戻したことで行って来いの展開となった。シルバー・プラチナは欧州時間こそゴールドと同様の値動きとなったが、米株の上昇を背景に上昇した。パラジウムは欧州時間序盤から米国時間序盤にかけては狭いレンジで推移したものの、米国時間に入って直近3週間の抵抗線である\$1,140/ozを上抜けた後に急伸、史上最高値\$1,180/ozを付けた。

FX:

ドルは対主要通貨で小幅下落した。欧州時間は、英国が前日メイ首相のEU離脱協定の暫定合意案を閣議了承したが、これに抗議してラップ離脱担当相を含む閣僚らが辞任したことを受けポンドドルが急落した。その後、2019年 予算案を巡り、コンテ首相が制裁金の回避に向け欧州委員会とともに取り組んでいく姿勢を示しているとの報道を受け、ユーロが対ドルで強含んだ。米国時間は経済指標のまちまちな結果となったほか、パウエルFRB議長の発言は目新しい内容はなかったことで、ドルは軟調に推移した。ドル/円終値は113.65、ユーロ/ドル終値は1.1330。

11月12日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA			10月 消費者物価指数 前 0.1% 予 0.3%	パウエルFRB議長発言	10月 鉱工業生産 前 0.3% 予 0.2%
				10月 小売売上高 前 0.1% 予 0.6%	9月 対米証券投資 前 1318億ド
				11月 NY連銀製造業景気指数 前 21.1 予 19.0	
				11月 フィラデルフィア連銀製造業景気指数 前 22.2 予 20.6	
Asia			JP 7-9月期 四半期GDP 前 0.7% 予 -0.3%		
			CH 10月 小売売上高 前 9.2% 予 9.2%		
			CH 10月 鉱工業生産 前 5.8% 予 5.8%		
Europe		独 10月 消費者物価指数 前 2.0% 予 0.2%	独 7-9月期 GDP 前 0.5% 予 -0.1%	英 10月 小売売上高指数 前 -0.8% 予 0.1%	EU ドラギECB総裁発言
		英 10月 失業率 前 2.6%	英 10月 消費者物価指数 前 0.1% 予 0.2%		EU 10月 消費者物価指数 前 2.2% 予 2.2%
		EU 11月 ZEW景況感調査 前 -19.4	EU 7-9月期 四半期GDP 前 0.2% 予 0.2%		

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2018/11/6	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	21.8	536.6	2,707.8	1,965.2
Short	18.0	440.2	1,243.2	625.8
Net	3.8	96.5	1,464.7	1,339.4
Change	0.7	47.7	485.7	114.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。